

# 南魚沼市

越後三山、魚野川など、雄大な自然に恵まれた南魚沼市。かつては宿場町・門前町として栄え、古くから親しまれてきた祭りや伝統芸能が今に残されている。中でも、日本三大奇祭の一つ「裸押合大祭」が有名で、お土産として知られる浦佐名物「しんご餅」も、特産品としては「八色西瓜」「八色しいたけ」、数あるブランド米の中でも全国的に名を馳せる「南魚沼産」シヒカリのほか、新潟県産ぶどうを100%使用した「越後ワイン」などがある。



糖度が高く、抜群の歯触りで  
やいばるすいか  
今や全国区となった「八色西瓜」



大きく肉厚、味もいと評判の  
やいばる  
「八色しいたけ」



100%新潟産欧州系ワイン用ぶどうを垣根式で栽培してできる「越後ワイン」



甘過ぎない餡と  
上新粉餅が絶妙な  
「しんご餅」

●アクセス  
新潟県中越地方に位置し、旧南魚沼郡六日町と大和町が合併、後に塩沢町が編入された。アクセスは上越新幹線「浦佐駅」下車。あるいは「越後湯沢駅」から上越線「塩沢駅」まで16分、「六日町駅」まで21分。上越新幹線「浦佐駅」経由、上越線で「六日町駅」まで10分、「塩沢駅」まで15分。金沢駅からほくほく線「特急はくたか」で「六日町駅」まで約2時間30分。関越自動車道は「六日町I.C.」「小出I.C.」「塩沢石打I.C.」「大和スマートI.C.」を利用。

## 越後浦佐毘沙門堂 『裸押合大祭』 3月3日(日)

国の無形民俗文化財に指定された、日本三大奇祭の一つ。約1200年の歴史を持ち、古式ゆかしく今に引き継がれる。起源は、毘沙門天を信仰する民衆が五穀豊穡、家内安全を祈るため、「我先に」と毘沙門天に参拝しようと集まり



始め、多くの人々が押し合いを始めたこと。現在は、上半身裸の男たちが「サンヨー、サンヨー」の勇ましいかけ声とともにみ合い、一段高いところに祀ってある毘沙門天を誰よりも早く、より近くで参拝しようと押し合う。その様は言葉に表わせぬほどの迫力で、見る者を圧倒する。行列の先導、警備などで、重さ約30kgの巨大なローソクを使用することから「大ローソク祭り」とも言われている。

## 南魚沼市の見どころ



●越後浦佐毘沙門堂  
今から約1200年前、ときの征夷大将軍・坂上田村麻呂が創建。ご本尊は毘沙門天で戦の神とも言われており、上杉謙信公や上杉景勝公、直江兼続公も先勝祈願で参拝されたと言われる。有名な「浦佐毘沙門堂裸押合大祭」は、このお堂で行われる。  
●内陣・宝物殿見学 大人/300円(15人以上250円)  
※参拝は無料  
TEL 025-777-2001

●池田記念美術館  
ベースボールマガジン社の創設者・池田恒雄氏の強い志のもとに生まれた美術館。館内は野球・オリンピック・相撲を中心としたスポーツコレクションや、小泉八雲の資料館、會津八一をはじめとした美術作品等、多彩なコレクション、作品を展示する。  
●園内 大人/500円  
(20人以上400円、高校生以下無料)  
TEL 025-780-4080

●越後ワイナリー  
5万坪の公園の中にある田園風景に囲まれたワイナリー。雪を利用した雪室で熟成されたワインはクーラー等が必要ないため、振動の影響もなく一定温度に保たれ、雪の湿度もあり、熟成には最適。隣にはワインレストラン「葡萄酒の花」があり、欧風料理とワインが堪能できる。  
●越後ワイナリー TEL 025-777-5877  
●葡萄酒の花 TEL 025-777-5888

●八海山尊神社と大崎ダム公園  
雲峰「八海山」の登山道大崎口にある神社。毎年10月20日には「火渡大祭」が行われる。大鳥居は1枚岩の鳥居としては日本有数の大きさ。神社横にある大崎ダム公園は、ダムを取り囲むように約200本の桜が植えてあり、桜の時期に合わせて、ダム湖上に手造りのこいのぼりが泳ぐ。  
●八海山大崎社務所  
TEL 025-779-2010

## JA新潟市産「女池菜(めいけな)」料理が食べられるお店

### 山海の幸とも相性抜群 女池菜を和食会席で



(写真手前から)伊勢海老と海老芋の白味噌仕立て(夜・1万円コース)、村上牛のステーキ(夜・6,000円コース)、女池菜とすくい蟹のおひたし(昼・3,500円コース)。いずれもコースの一品に含まれる季節限定メニュー。



(右)料理長・平野徹夫さん、(左)フロアマネージャー・飯田祐子さん

日本料理レストラン  
**静香庵**  
TEL 025-228-6171  
〒951-8052  
新潟市中央区下大川前通3/町2230 新潟グランドホテル2F  
http://www.ni-grand.co.jp/restaurant/

ニューが登場する。京都で修業を積み、本格的な「京の味」を追求してきた料理長・平野徹夫さん。「新潟の人には、やはり新潟の素材や、ふるさとの味付けを生かした料理が好まれます」と、旬の魚介をはじめ、村上牛とも相性抜群の女池菜。「地元でとれる旬の食材同士を組み合わせれば、自然の理にかなった美味しさがあります」。寒さが厳しいほど甘みを増す雪国新潟ならではの郷土野菜・女池菜。フロアマネージャー・飯田祐子さんは語る。「青々とした彩りも鮮やかです。すくすく、ぜひ目でも味わっていただきたいですね」。同店は、東京・表参道新潟館スペースにも出店している。



「常夜鍋(しゃぶしゃぶ)」1人前1,260円(写真は3人前)

### 女池菜の美味しさを シンプルに楽しむ 『常夜鍋』

新潟が誇るブランド豚「越後もちぶた」料理を看板に、四季の郷土料理が楽しめる大衆割烹どん八、同店の店長・長谷川幹雄さんは太鼓判を押す。「この季節は、何となく女池菜が美味しいですね。鉄分など栄養価も高く、新潟市でしか手に入らない、新潟を代表する冬の野菜の王様、それが女池菜です。冬のおすすしめは、越後もちぶたのロースと女池菜のしゃぶしゃぶ「常夜鍋」。甘みが強く、出汁にくぐらせてもシャキシャキとした歯ごたえのある女池菜を「あつさり風味のボン酢」で。鍋の出汁には約十種類から選べる新潟銘酒を贅沢に加え、豊かな香りも楽しむことができます。新潟駅前で四十年以上続く老舗は、観光客はもちろん出張などで訪れるビジネスマンにも親しまれ、鍋物も一人前から注文できる。



越後もちぶた料理の店  
**どん八**  
TEL 025-241-0764  
〒950-0901 新潟市中央区弁天1-4-4  
http://www.tonpachi.com/honten.html



店長 長谷川幹雄さん

## Sole!にいがた 応援企業

災害に強い新潟のために  
より付加価値の高い防災に寄与。  
皆様の安全・安心に全力で取り組みます。



平成24年11月3日・4日に全国の消防士400名が参加して、三条市下田で行われた「レスキュー・デイズ」。

## 船山株式会社

〒940-8577 長岡市稲保四丁目713番地2  
TEL 0258-25-2780  
ホームページ http://www.funayama.co.jp/

- 〈会社概要〉
- 消防部門/消防機材(消防ポンプ、小型機動ポンプ、消防ホース放水具、救助器具、避難器具、消防被服など) レスキューツール(ウェーバー社製品輸入販売元) 地中探査装置(グループリーダー社国内代理店)
  - 防災部門/震対応機材(救助工具、バーナー、エアートン、トイレコンテナ、お風呂、非常用階段避難車、発電機、バルーン投光機、ウォーターゲート、AED、救命ボート、蓄電システム、浄水機、格納庫) 震対応用物資(毛布、水櫃、マット、非常用持出袋セット、救命胴衣、ヘルメット、シュラフ、間仕切り) 非常用食料(緊急地震速報システム)
  - 繊維製品保安用品部門/ユニフォーム 介護衣料 保安用品
  - 環境部門/緑化資材 空調設備機器 光触媒関連製品など

昭和三十一年の創業から、「人命、環境安全」ならびに生産性向上に寄与する社会に貢献する」を理念に、防災・避難用具を核とした諸事業に取り組みしてきた。五十七年、今、新潟県のみならず、日本中の皆様が「安全・安心」に強い関心をもち、高い付加価値を求めています。

防災対策には主に「災害が起こる前に備える」「起きたあとで救う」「生命や生活を維持し、支える」の三つがあり、当社では、救援活動者から被災者までの衣食住を支援。災害弱者と呼ばれる高齢者や罹患患者にいたるまでの防災関連用品の企画開発、防災対策の提案等を行っています。

地震ばかりでなく、風水害、火災、降雪被害、温暖化による被害、交通事故インフルエンザの流行、心臓停止といった病的要因による突発事故など、あらゆる非常時が予測される今日、最善策を講じるのはもちろん、いずれの場合にも、「より日常に近く」「より快適な」生活を送れるよう、質が高く幅広い防災策を提案し続ける。これが当社の使命です。

これまで築き上げてきた日常や、物的精神的財産を守り、維持する。そのために当社では、世界中の情報、技術を集約し、防災関連用品を製品化するほか、平成二十四年度からは「レスキュー・デイズ」を開催し、防災の啓蒙にも傾注。災害現場に携わる方々からの要請があれば、製品をすみやかに具現化しています。

私たちのふるさと新潟には、先人が苦勞して積み上げてきた尊い歴史があり、今日の繁栄を築いてきた財産、心の遺産がたくさんあります。その最たるものの一つが農業であり、農業を核に培ってきた工業、商業との連携による世界最高水準の技術やノウハウでしょう。こうした素晴らしい新潟の資産・農業を守り継承し、明日つなげ、災害に負けない新潟、災害に強い新潟に貢献するために、当社は今後も全力を挙げて、防災に取り組みさせていただきます。

船山株式会社は、農・商・工をつないで新潟の産業を元気にする「Sole!にいがた」を応援します。



代表取締役社長  
あきやま まさひろ  
秋山 政信